

戦略項目	
財務・総合整備戦略	
内容	
創価教育の持続的な発展を支える健全な財務基盤を確立する。また効率的な財務運営と教育環境の計画的な整備を行っていく。	
年度	取り組み状況
2025年度	健全な財務基盤確立を目指し、収支10年推移等の分析資料を作成し、各項目の詳細を検討。受益者負担を原則として、「クラブ費」導入を提案。2024年度決算をベースに、収入に基づく対応支出項目を検討。2027年度東京小新校舎完成に伴う納付金基準案を策定。2026年度予算編成方針にて寮・特別クラブ収支均衡不足額補填を設定した。 東京キャンパス総合整備では、小学校新校舎建設を推進（2026年度完成、グラウンド等一部2027年度）。また、中高新体育館（第一期）の実施設計の推進と、高校女子寮増築工事を着工し大きく計画を前進させた。 関西キャンパス総合整備では、高校新女子寮新築工事に着工した。なお、総合整備計画検討実施時期について検討を行った。
2026年度	
2027年度	
2028年度	
2029年度	
2030年度	

達成度：A...100% B...80% C...60% D...40% E...20% F...未達成

戦略項目				
財務・総合整備戦略				
年度達成度（全体）	2025年度	A	2029年度	
	2026年度		2030年度	
	2027年度		最終達成度	
	2028年度			

項目				
財務改善				
年度達成度	2025年度	A	2029年度	
	2026年度		2030年度	
	2027年度		最終達成度	
	2028年度			

項目				
東京キャンパス総合整備				
年度達成度	2025年度	A	2029年度	
	2026年度		2030年度	
	2027年度		最終達成度	
	2028年度			

項目				
関西キャンパス総合整備				
年度達成度	2025年度	B	2029年度	
	2026年度		2030年度	
	2027年度		最終達成度	
	2028年度			